

障害者雇用の確保に関する要請書

愛知労働局
愛知県

謹啓 厳寒の候ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

愛知県における労働行政の推進につきましては、日頃から格別の御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本県の障害者雇用は、事業主の皆様の御理解や障害者自身の就労意欲の高まりにより、雇用されている障害者の数は年々増加しており、2021年6月1日現在で3万6千人を超え、昨年を引き続き過去最高を更新しております。

しかしながら、障害者の実雇用率につきましては2.14%と過去最高を更新しているものの、法定雇用率はもとより、全国平均の2.20%を下回る結果となっております。

さらに、昨年3月1日に法定雇用率が2.3%に引き上げられたことから、法定雇用率達成企業の割合は46.5%と前年より0.7ポイント下回る状況にあり、社会全体としても、各企業においても、一層の工夫とアクションが求められるところです。

こうした状況を踏まえ、関係機関と緊密な連携を図り、障害者の雇用促進に向けた施策の検討を行うとともに、事業主と障害者が一堂に会する就職面接会、法制度や実際の雇用事例を紹介するセミナーを開催するなど、企業に対する各種の支援に鋭意取り組んでいるところです。

また、愛知労働局と愛知県が一体となり障害者雇用に取り組む企業を支援する「あいち障害者雇用総合サポートデスク」において、地域の障害者就労支援機関と共働り、障害者の受入れから職場への定着までの一連の切れ目のない支援を実施しております。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」においては、全ての事業主が、社会連帯の理念に基づき、雇用を通じた障害者の自立について共同の責務を有するとされています。貴団体及び傘下企業におかれましては、障害者の雇用機会の拡大及び雇用の維持に、これまでも御尽

力をいただいているところではございますが、障害者の雇用義務を果たしていくためには、各企業における計画的な取組が不可欠であります。

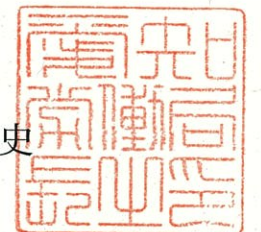
つきましては、貴団体におかれましても傘下企業事業主の皆様に対し、「あいち障害者雇用総合サポートデスク」を始めとする各種支援策の活用について御周知いただくとともに、障害者雇用に計画的に取り組んでいただけるよう御指導をお願いいたします。

敬白

2022年2月1日

愛知県中小企業団体中央会
会長 長谷川 正己 様

愛知労働局長 伊藤 正史



愛知県知事 大村 秀章

